

# 広聴特別委員会記録

平成30年2月6日

【開催日】 平成30年2月6日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午前11時50分

【出席委員】

委員長	長谷川 知司	副委員長	宮本 政志
委員	伊場 勇	委員	奥 良秀
委員	杉本 保喜	委員	高松 秀樹
委員	中岡 英二	委員	中村 博行
委員	藤岡 修美	委員	松尾 数則
委員	吉永 美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰		
----	------	--	--

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	事務局次長	清水 保
主査兼庶務調査係長	島津 克則		

【付議事項】

1 議会報告会について

---

午前10時 開会

---

長谷川知司委員長 おはようございます。広聴特別委員会を開会します。付議事項としては議会報告会についてです。前回、皆様とお話した中で、今日どのような形でいくかということがありまして、大きな問題としては作業部会を作ってはどうかというのがございました。作業部会として、副委員長と事務局と話した中で、案を作っておりますが、これを皆さんにお渡しして、これから話すということでよろしいでしょうか。（「はい」

と呼ぶ者あり) 作業部会の案としまして、企画に関する事。これが報告会そのものの中身を考えるということでお願いします。それからPRに関する事で、PRの方法、チラシ、ポスターの件とアンケートの内容ということです。このように考えておりますが、これで進めてみて、また皆さんが集まって、委員会で検討するという事でいきたいんですが、いかがですか。

奥良秀委員 これは3月議会の報告会ということでやられて、またメンバー変更というのはあるんですか。

長谷川知司委員長 私の案ではメンバー変更は随時考えていきたいと思っています。ほかになれば、これで進めていきたいと思えます。作業部会で部会長を決めていただきたいと思いますので、それも部会で話していただきたいと思います。よろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり) 今から話していただいて、今日、委員会で報告できることがあれば、11時半を目途に、ここに集まるということでやっていただいて、再度委員会を開き、どうするかということでいきたいと思えます。ここで広聴特別委員会を休憩し、11時半に再開ということで、作業部会をお願いします。

---

午前10時 5分 休憩

---

---

午前11時33分 再開

---

長谷川知司委員長 休憩を解き、広聴特別委員会を再開します。部会で話し合うということで、各部会でどの程度まで固まったか分かりませんので、部会の報告をお願いします。最初に企画部会の報告をお願いします。

吉永美子委員 報告の形式ですが、3常任委員会からの報告。それと山口東京理科大学調査特別委員会からの報告。そして総合計画について、ダイジェスト版がそのときにはできているだろうということで、総合計画についての報告も入れるということです。質疑について、以前はそのたびに受けておりましたが、最後にまとめて質疑を受けるという形にするということです。役割分担につきまして、今回については、前回のやり方を踏襲し、A班、B班、C班という3班に分かれてやらせていただきます。

その班ごとの分担については班で決めていただくということで、班長は常任委員会の委員長にさせていただくことをお願いするという形です。意見交換の形式についてですが、幾つかの島を作り、その中に議員が一人入り、いろんな市民からの意見を聞くというやり方です。実施会場について、きらら交流館、商工センター、高千帆福祉会館、厚狭複合施設、厚陽公民館、埴生公民館の6会場で、4月の連休前に19時から行うということです。時間は最大2時間ということです。傍聴議員の扱いについては、圧迫感があり、島を作れば、外れたところにいるということで違和感が出ます。傍聴議員についてはなしでお願いしたいということです。服装についてはざっくりばらんな感じにしたいので、議員はノーネクタイで参加をするということです。これまでは班長が挨拶をしておりましたが、それは省き、挨拶は司会のみ。公務が入っていなければ6会場で議長に挨拶をお願いして、終わったら退席するというので、議長に御挨拶をしていただいたらどうかという話になっています。予算の関係もあり、これからの検討課題ですが、島を作り、いろんな話をするときに、議会カフェという形で、お茶を飲みながら話をするという形はどうだろうかという話になっています。これまでどおりパワーポイントを使って行うわけですが、島を作っておきますので、議会報告をする際には、前を出て、それから島に戻るという形で、以前のように前にずらっと議員が並ぶという形にはしないということで、かなり形式は変わっていくかと思えます。ただ、初めてですので、いろんな心配はあると思いますが、それについては、また部会を開きますし、議員の皆さんからいろんな不安ごとがあれば、それに対して部会としてできることは対応させていただきたいと思っています。それから、議員用のカンペは作るべきではないかということになっています。大まかに以上でございます。

長谷川知司委員長 ありがとうございます。PR部会からお願いします。

松尾数則委員 PR部会から報告します。チラシ、ポスターの検討及び作成につきましては、どのような形で市民の皆様に議会報告会があるということを知らしめるかということにつきまして、一般紙、宣伝として全市に配るとというのが一つありました。ただ、それはどうしてもお金が掛かりますので、せっかく市には広報というのがある。広報を使っていけば、過去の経験からいって、自治連辺りともいろいろあったわけですが、この辺は何とか議長のほうから話をまとめてもらえれば、広報も使って議会報告会の内容を市民の皆様に知ってもらえるのではないかと。それに付随してフェイスブック辺りも、しっかり、従来の流れを少し変えて、議

会報告会向きの内容を、もう少し検討していくというのも一つの方法ではないかと思っています。FMきららでも、いろいろ流していただいて、議会報告会の内容などについて報道してもらいたい。これもお金が掛かるならニュースとして流してもらおうというようなことも一つの手段ではないかというふうな話でした。女性会などの各団体の口コミなども含めて、いろいろ広めていくのも一つの手段であろうと考えています。できればPRも含めて省力化を図りながら、進めていきたいなというふうに考えています。ポスターにつきましても、いままでは各公民館、文化会館に貼っておりましたが、個人商店にも貼っていくのも一つの手段ではないかと考えております。ポスターの内容につきましても、いままで議会報告会のポスターというのは非常に堅苦しい内容であったわけですが、今回、若い新人も入られたし、若い人向きの内容についても考えていかなければならないのではないかという意見も出ていました。その中で、例えばラインを使って、いい内容であったとか、面白かったよとかいうのを入れたらどうかという意見もあったところです。アンケートの内容につきましても、基本的に企画で内容が提示されましたけれど、その内容について、ふさわしいアンケートもこれから考えていこう、あるいは分割して話した内容のアンケートというのは、今までのアンケート用紙では難しいなという気がしています。その辺も踏まえて、企画としっかり打ち合わせて、アンケート用紙も考えていこうかなと思っています。付け加えることがあれば付け加えてください。

長谷川知司委員長 両部会から報告がありました。ありがとうございます。  
両部会で話されたことと、それに対する質疑でもいいですし、是非次の部会では、これを話してほしいというのがあれば、皆様方から意見を出しておいてください。

高松秀樹委員 両部会に共通することかもしれませんが、PR部会にお聞きしたいのが、例えば、参加人数の目標値の設定とかはされていますか。

松尾数則委員 目標値の設定等は話し合っておりません。

高松秀樹委員 今後されて、それに向かって皆で努力していこうと考えていいんですか。

松尾数則委員 難しい問題ですね。ただ数が多ければ良いというわけではないだろうと思いますし、こういった話になったこと自体、参加者が余りに

も少ないということからでしたので、何人いれば適当かというような話は、話し合う必要があるかどうかも含めて、話し合っていない。

長谷川知司委員長 今後、どのように人数設定すべきか。あるいは、それが必要かどうかも含めて、部会で話していただけるということでもいいですかね。ほかに部会で話していただきたいことがあれば。

高松秀樹委員 最初、説明のあった新聞折り込みの件ですが、それは無理だという結論に達したということでもいいんですか。

松尾数則委員 無理だと決めたわけではないんですが、一番簡単な方法だとは認識していますし、それにはお金がどれくらい掛かるかということも出していないので、まだ、そこまでの話はしておりません。

長谷川知司委員長 新聞折り込みも一つの方法ですが、それに変わる方法がないかということも検討していただきたいと思いますし、同時に新聞を取っていない若い方も結構いるということも認識しておいてください。ほかにありますか。

高松秀樹委員 以前の議会では、PR方法の一つとして、広報車を回したこともあったんです。効果は別にして、これはどういう議論になったんですか。

松尾数則委員 広報車の話はありましたが、どういうふうに広報車を利用するのかも含めて、まだ検討中です。

奥良秀委員 補足ですが、広報車に関して、前回は議員の持っている車で広報したと聞いています。今回、広報車ということで、市にある広報車をお借りできないかということをお話しました。市の持ち物なので、議員として使えるかどうかは確認しますということは話しています。

長谷川知司委員長 ほかにありますか。まだ部会の話は終わっていないと理解しておりますので、引き続き部会を開いていただき、作業を進めていただきたいと思います。ネーミングも考えていけないと思っています。ネーミングの案として皆様方からあれば提案を受けたいと思います。

伊場勇委員 自分が思い付いたものを羅列させていただきました。自分の一番のお気に入り「議会報告会、まちづくりだよ全員集合」で、自分の中ではいいかなと思っています。これを材料に、新しい何かができるもいいかなと思っています。

中岡英二委員 私は市民という文言を是非とも入れたいと思いますので、「市民と未来を語る会」を一押しします。

藤岡修美委員 一応議会報告会と付けて、「まちづくり語り場」。

長谷川知司委員長 いろんな意見をお聞きして、次回最終的に決まればと思います。私から言っただけではいけないかもしれませんが、私は「議会報告カフェ」。ほかにも案があれば、次回の委員会で確定したいと思っていますのでお願いします。それでよろしいですかね。（「はい」と呼ぶ者あり）今日はこれまでにしたいと思っています。次の委員会ですが、皆様のお手元に日程があると思います。これは昨年3月議会の報告会の流れです。3月7日から5月まで、2か月間いろんな作業に関わっていかないといけないと思います。そうすると、次の議会をどうするかと決めるとしたら、5月から6月までの間にしなくてはならないということで、結構ハードだというのは御自覚されておいてください。3月議会の本会議が2月19日に始まります。そのときまでには、あらかじめ報告を出しておきたいと思っていますので、また委員会を開く必要があると思います。案としてお聞きしたのは2月9日で、3時ぐらいからは空いているみたいなので、そこで委員会を開いてよろしいかどうか。都合の悪い方はいらっしゃいませんか。（「大丈夫」と呼ぶ者あり）では2月9日3時から委員会を開催しますので、それまでに部会を1回は開いておいてください。この部会の開催については各部会長がリーダーとなってやっていただきたいと思っています。ほかにございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）ないので、今日の広聴特別委員会を終わります。

---

午前11時50分 散会

---

平成30年2月6日

広聴特別委員会委員長 長谷川 知司